

コーディネーターだより

令和7年10月
八代支援学校
文責 橋本

《特別支援教育に関する情報提供》

今回は、「あるある便利帳」と「NISE学びラボ」について紹介します。

「あるある便利帳」については、以前にも紹介しておりますが、今年度も八代市内の特別支援学級の先生を始め、保護者の皆さんに紹介しているところです。主な内容は、就学前から卒業後までの教育に関すること、相談機関・療育機関・親の会、福祉サービスに関することなど、保護者の方から行政や学校によくある質問に答えたものです。すでにご覧になった方もいらっしゃるかもしれません、まだの方は、ご覧いただき活用いただければ幸いです。

あるある便利帳
～それぞれのステージに応じた保護者からの
小さな疑問にお答えします！～

福祉、行政、教育、就労に関する情報



八代圏域障がい者支援協議会こども部会作成（R7.1月）

八代市 あるある便利帳で 検索

Q19 特別支援学校高等部入学時、どの程度のお金が必要ですか？

A19 授業料、入学金の徵収はありません。
学校により多少の金額の違いがありますが、制服（標準服）、体操服、作業服（実習服）、教科書等で7～10万円程度必要です。
このほかに学校収金（PTA会費、学年費など）ものもあります。
その他、お子さんが特別支援学校や特別支援学級などに通っている場合に、学校で使う勉強道具から通学費、給食費などに必要な費用の一部を、国や地方自治体が補う「特別支援教育就学奨励費」という制度もあります。特別支援学校（県立学校）に通っているお子さんに対しての手続きについては県、市町村立の小中学校に通っているお子さんについては市町村が手続きを行っております。
詳しいは学校にお問い合わせください。
○熊本県ホームページ
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/124/170435.html>

2つ目の「NISE学びラボ」は、主に教職員向けの情報提供です。

国立特別支援教育総合研究所（特総研）の無料動画配信です。特別支援教育に関する基本的な内容から障がい種別の指導方法、通常学級における特別支援教育、インクルーシブ教育など幅広い情報を得ることができます。（視聴に関しては、簡単な登録が必要です）

インターネットによる講義配信
NISE 学びラボ
～ 特別支援教育eラーニング～

特総研「学びラボ」で検索
個人または、学校単位で登録可能です

知的障害の理解と教育的対応の基本

知的障害教育における教育課程の編成①－知的障害教育における教育課程の考え方－

知的障害教育における教育課程の編成③－知的障害教育における道徳科及び領域等－

知的障害教育の各教科における指導の工夫①－指導計画の作成と内容の取扱いの要点 小学部－